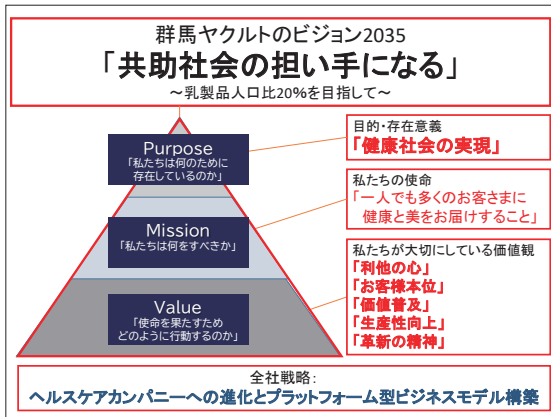




2023年度 経営基本方針

代表取締役会長
本田 博己 2023.4.1

1



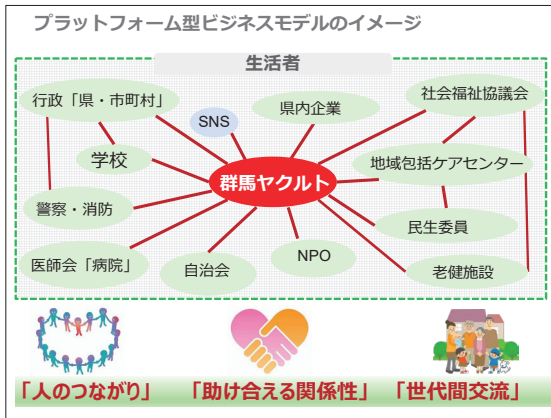
2

全社戦略
ヘルスケアカンパニーへの進化とプラットフォーム型ビジネスモデル構築

ヤクルトの自律性・主体性・独自性を保った「ヤクルト・プラットフォーム」構築

地域に生きる人々の生活の質の向上、地域課題の解決に寄与できる事業・サービス・場を、地域社会の諸団体との「つながり」を通じて提供する

3



4

昨年までのスローガンの変遷(2015～)

強くてあたたかい
「つながり」を広げよう！

強くてあたたかい
「つながり」を築こう！

最高のチームを創ろう！

一人一人が主役

5

本年の主スローガン
「つながり」を広げ、
一人一人の「居場所」を創ってゆこう！

「つながり」を広げてゆけばその先に、当社が構築するプラットフォームの上に多数のコミュニティが重層的に形成されてゆき、それぞれのコミュニティに参加する一人一人の人に心地よい「居場所」が提供できる。

心地よい「居場所」を提供できれば、地域社会の中での群馬ヤクルトへの信頼は益々高まる。

6

2023年度は、ビジョン2035実現に向けての第1期中期計画の最終年

新しい会社・事業を創ってゆくために全員の知恵を結集しましょう。

働く私たちが、群馬ヤクルトの商品・サービスや事業を利用するすべての人も、みんなが心地よい「居場所」を実感できる場を提供できる会社を目指しましょう。

「居場所」= 役割 + 出番



2023年度 事業計画骨子

代表取締役社長
塩谷 輝行 2023.4.1

1

<基本方針>

生命科学を基盤とする高品質の製品を真心を込めてお届けします。
お客さまの健康で楽しい生活のために心から寄り添い、全従事者の成長と夢の実現を支援し、一人でも多くの人に健康と美をお届けすることを使命に、地域で必要とされ選ばれ続ける企業を目指します。

2

<行動規範>

私たちが大切にしている価値観～
「革新の精神」
持続的成長を続けるために
「新たな価値を生み出すことに挑戦します」

3

● 重点課題 1

<地域で選ばれ続ける企業になるために>
「共助社会」の担い手になる

私たちが目指す共助社会の姿
個人の多様な価値観や意思が尊重されながら、新たな『つながり』が構築され、全員で作り上げていく地域社会

- ・行政との包括連携協定履行、協定提案
- ・地域をささえるプラットフォーム構築
- ・障がい者雇用の促進

4

● 重点課題 2

<お客さま維持・拡大>
「Yakult1000」「Y1000」をきっかけにお客さまの数が増大
さらに成長するためには世の中の動きに適応し、お客さまや取引先のニーズを捉えることでお客さまを創出するとともに、飲み続けていただくお客さまづくりを行う。

5

● 重点課題 3

<生産性の向上>

競争力を保ち生き残るには、新しい価値を創出し続けることが求められる。

少子化や労働の多様性により、働き手の減少が続く状況下でも、少ない人数でよりよい成果を出し続けていくために、生産性向上が必要である。

6

● 重点課題 4

<DXの推進>

業務・サービスの質向上
マーケティングのデザイン

業務そのものやビジネスモデルを変革するとともに、組織、プロセス、企業文化・風土を変革する

7

● 重点課題 5

＜働く環境整備＞

従事者全員がいきいき、モチベーション高く働ける環境づくり

- サービスセンターリニューアル実施
- 従事者健康増進
- 労務管理・改善

8

● 重点課題 6

＜インボイス制度への対応＞

2023年10月施行 税制改正

インボイス制度「適格請求書など保存方式」の導入
： 適正な消費税の仕入税額控除

消費税免税事業者に大きな影響
： 課税売上高が1,000万円以下の事業者
ヤクルトスタッフ、小規模事業者など

9

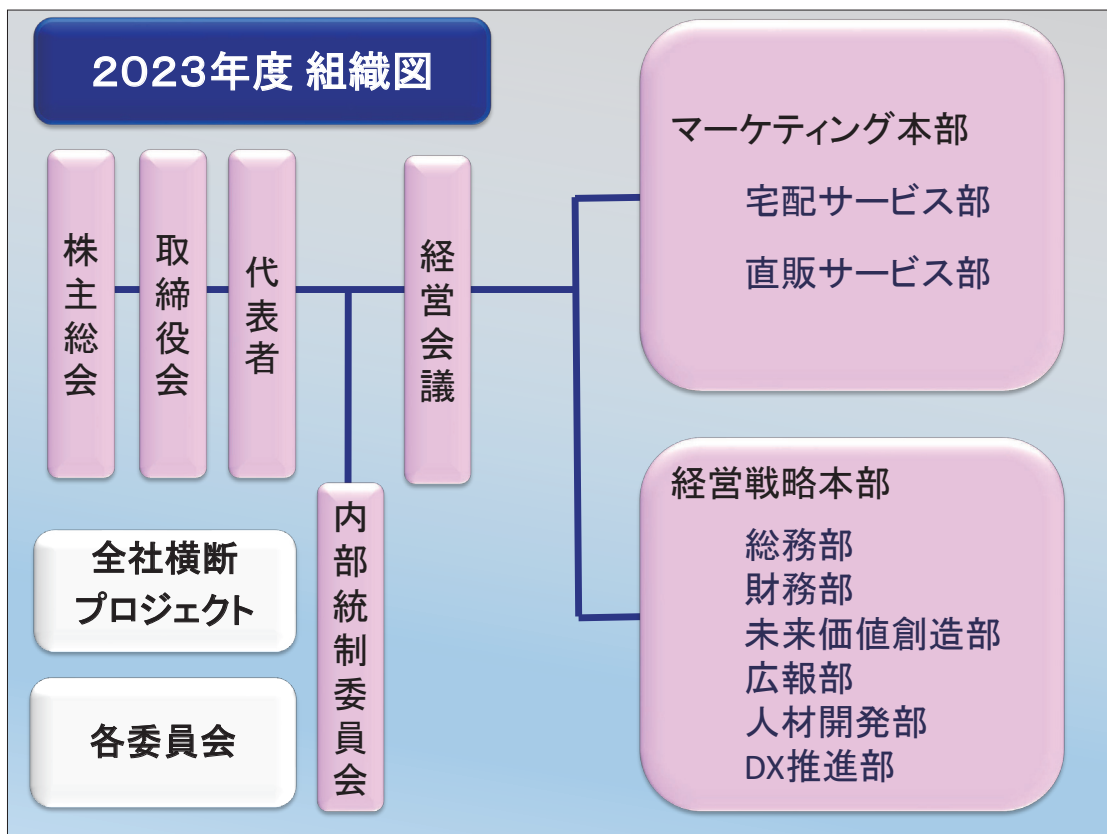
● 重点課題 7

＜マイスター制度導入2年目＞

マイスター制度は群馬ヤクルト独自の資格制度であり、新たなキャリアアップの道筋を築くマルチキャリアパス制度。

ブロンズM認定 2022年度開始
シルバーM認定 2023年度開始

10





A big dream in a small bottle

編集

群馬ヤクルト販売株式会社
広報部

大山 賢司 反町 麻美 今井 智規

発行

群馬ヤクルト販売株式会社
前橋市高井町1-7-1

デザイン

株式会社スマイルミッション
